

グリーンコンシューマー = 緑の消費者として、生活における資源循環として、古紙のつぎは、衣類に着目してフリーマーケット「くるくる市」を月1回開催しています。各家庭に眠っている古着物の処理に悩んでいる家庭が多いことが分かってきました。着る機会の少ない着物の活用方法はと思案していたところ、今年早々、宮城県気仙沼市の仮設暮らしの高齢者の手仕事として着物素材がほしいとのSOSがかかりました。至急いろんな会合でアピールをしていくと、「震災復興に役立つなら」と高価で思い出の詰まった着物を寄附していただき、現在も寄せられています。

現在は、宮城県石巻市で2000所帯がある仮設住宅などで、女性たちが少しでも収入を得られるような手仕事と場づくりの準備をしています。

製作品は古着物のオリジナルカバー付き「感謝のバトンタッチ:ダイアリー手帳」で、2014年版の 試作品づくりをしています。

メッセージの募集は、地元の F M 石巻や石巻日日新聞、被災障害者センター石巻、被災障害者センターみやぎ(仙台)、移送サービスセンター「レラ」、かめや呉服店など多くの方のご協力をいただきました。また、石巻で救援活動しているめぐみジャパンと地元のお母ちゃんたちグループ「おだてばりぃで」(おてんばの意味)、石巻復興支援センターなど様々な市民セクターが動き出しています。

「くるくる」とは、モノが回る = 使い古したものも素材を活かせば、次の製品を生みます。もったいないを 1 人から複数の行動にかえました。何気なく着る服一着にしても、どれだけの作業工程があり、人手がかかっていることか。また、原材料にまで思いを馳せれば、途方もない道のりがあり、エネルギーを要しています。衣類の使い捨てはやめる仕組みとして「くるくる市」をはじめました。

「美ミッション」とは、資源循環型経済で働きたい人が、働く場があり収入がある、分かち合いの働き方で大きなお金ではないが、生きていくうえで必要なお金を得る喜びのある社会をさしています。

着物のほどき、カッティングは在阪の障がい者作業所「ごらく」「なかなか」「ぜんかい屋」の3か所のメンバーです。大阪と石巻の距離は遠いですが、古着物を大切にする心は同じで、もう一度、命を吹き込む製品づくりをはじめました。

共感できる場づくりの担い手を探しています。

WEBでの情報更新と発信、製品販路を拓く営業活動、着物の受取整理、注文品の受発注、縫製の仕事経験者、縫製技術の指導、新製品開発、商品デザインなど、それぞれ得意分野の方々の力を必要としています。そして・・・

目標は、共に支え合えあえる公平な対価を得る循環型経済の仕組みづくりをしませんか。





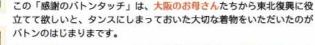
東北×関西

の女性たちとはじめました

2014年度 ダイアリーノート







東北石巻のお母さんたちと、大阪の自立身障者グループ「トルテ」による創作コラボレーションが、着物に新たな命を吹き込みました。

一冊のダイアリーノートに、被災地から届いた感謝のメッセージを載せ 新しい明日に向かって走る貴方に、感謝のバトンを渡します。



筆記用具や名刺、USB・ SDカード対応の収納ポケ





日本中にたくさんの笑顔を届けたい!

ダイアリー手帳には、

「感謝のメッセージ」

「エコライフのヒント」

「旬の野菜」など、体と心の栄養がいっぱいです。

・タンスに眠っていた「着物」が、よみがえりいのちを 吹き込まれ、あなたの一年を彩ります。

日本の着物文化は、新鮮で、繊細で、粋で、それでいてどこか懐かしく、発見の連続です。私たちの心の琴線に触れる着物のダイアリーを、ぜひお求めください。

発売は来年。有名雑貨・書店で販売。 これから1年、心を込めて、東北と関西をつなぎ、 2014年のダイアリー手帳を作ります。

まだまだ、試行錯誤の繰り返しですが、失敗こそが成功 の母!! と、わいわい、でも、真剣に楽しく取り組んで います。

興味のある方、環境のことが気になる方、ぜひご一緒に 活動しませんか?着物のご寄附も募集中!

"助っ人"募集中!!

・Face Book やWeb の得意な方

ぜひ助けて下さい!

- ・職業用ミシンで縫製できる方あなたの"腕"を活かしませんか。
- ・アップサイクル事業に興味が

〈企画・問合せ〉 くるくる笑(エ)ミッション

N P O法人工コロジー・ラボ/N P O法人クリーンコンシューマー大阪ネットワーク/N P O法人環境情報ステーションpico T E L 06 - 6462 - 2775 / F A X 06 - 7503 - 5944 / E-mail shop@kuruemi.com